



こんにちは！

ようこそお越しくださいました。
どうぞゆっくりお楽しみください。

ユダヤ博物館では、4千年にわたるユダヤの芸術と文化を探索することができます。ニューヨーク市内の主要文化施設の1つでもあり、ユニークな展示物が陳列されています。革新的な教育プログラム、家族向けのイベント、また年齢を問わず観客を魅了する活動もあり、様々な国々、そしてあらゆる宗教と文化背景を持った方々が来館されています。

TheJewishMuseum.org

見どころ

4階

「文化と継続性:ユダヤの旅」は、当館で常設展示されています。8百の芸術品と文化財遺物が、ユダヤの文化とアイデンティティを物語ります。

そして:

- インタラクティブな子供向け特設展示

「文化と継続性」の無料オーディオツアーをご利用になれます(英語のみ)。

3階

「文化と継続性」(4階からの続き)。

そして:

- 100のテレビおよびラジオ番組のデジタルライブラリー

2階

仮設展示。これらは特定のアーティストに焦点を当てたり、社会的および文化的な歴史から美術品と芸術品を理解することにより、文化とアイデンティティを探索していきます。

そして:

- 「ショイアー講堂」—講演、コンサート、映画など。

1階

仮設展示。

そして:

- **クーパーショップ**はメインロビーに隣接しており、ギフト、祝日用品、ジュエリー、本、音楽、子供用品、展示物に関連した商品をお求めになれます。

- **セレブレーションズ**はユダヤ博物館のデザインショップです。当館の隣、1イースト92ストリートに位置しています。芸術家によるデザインの素晴らしい技巧で作られた儀式用品の専門店です。

ロアーレベル

カフェ・ワイスマンでは、成人の方やお子様向けの斬新なコーシャ料理をお楽しみいただけます。

「文化と継続性」の無料ギャラリートークをご利用になれます(英語のみ)。ロビーの入館デスクの上と裏側、またエレベータの隣にある情報更新スクリーンをご覧ください。ツアー時間をご確認ください。外国語によるツアーと通訳もご利用になれますが、特定の言語に限られています。グループツアーは、212.423.3225までお電話にて事前にご相談ください。

オーディオガイドは **Bloomberg** の協賛によりお届けしています。オーディオガイドにはヘッドフォンと首掛けをご利用いただけます。

入館料

料金:

大人	12ドル
シニア/65歳以上	10ドル
学生	7ドル50セント
12歳以下の子供	無料
当館メンバー	無料
ギャラリー	無料

お申し出があれば、身障者の方々にディスカウントを提供いたします。入館料はパンフレットが印刷された時点での料金です。T料金は予告なしに変更されることがあります。お支払いにはビザ、マスターカード、アメリカンエキスプレスをご利用になれます。



George Segal, *The Holocaust*, 1982. The Jewish Museum. Art © The George and Helen Segal Foundation/Licensed by VAGA, New York, NY. Amy Klein Reichert and Steven Smithers, *Miriam Cup*, 1997. The Jewish Museum. Photo by Richard Goodbody. COVER: The Jewish Museum © Peter Aaron/Esto. All rights reserved.

ギャラリー開館時間

日曜日、月曜日、火曜日、土曜日	午前11時—午後5時45分
水曜日	休館
木曜日	午前11時—午後8時
金曜日*	午前11時—午後5時45分

*2009年11月6日—2010年3月13日の期間中、金曜日は午後4時に閉館となります。子供展は土曜日は開催していません。

ショップ営業時間

日曜日、月曜日、火曜日	午前11時—午後5時45分
水曜日	午前11時—午後3時
木曜日	午前11時—午後8時
金曜日*	午前11時—午後5時45分
土曜日	定休日

*2009年11月6日—2010年3月13日の金曜日は、ショップは午後4時に閉店となります。

当博物館は、元日、マーチン・ルーサー・キング・ジュニア・デーと感謝祭、および年間を通じてユダヤ教の主要祝祭日には閉館となります。ギャラリーとショップは、大統領誕生日、メモリアル・デー、独立記念日、レーバー・デー、コロンブス・デー、復員軍人の日、クリスマスでも営業しております。

歴史

ユダヤ博物館は、米国ユダヤ教神学校に26点の儀式用芸術品が贈呈された1904年に設立されました。それから一世紀が過ぎた現在、当館には2万6千にも上る絵画、彫塑、写真、描画、印刷物、考古学的埋蔵物、儀式用品、貨幣、装飾品、放送局の番組がコレクションとして納められています。

TheJewishMuseum.orgにて、当館の詳細な歴史をご覧ください。

特別展

2009-2010

リインベンティング・リチュアル(儀式の再発見)展:ユダヤ人の生活の中の現代アートとデザイン

2009年9月13日—2010年2月7日

「儀式の再発見」展は、1990年代以降のユダヤ人の儀式を現代アートとデザインを通して概観する初めての国際展です。創造の自由と倫理的な慣習の交差を多様なメディアで描写した、一流アーティストによる画期的な作品を60点近く展示しています。工業デザイン、金属細工、陶芸、ビデオ、絵画、コミック、彫刻、インスタレーション、テキスタイルなどの多彩なメディアによる、ヨーロッパやイスラエル、南北アメリカの秀作が鑑賞できます。

マン・レイ展:アート・オブ・リインベンション(再構築のアート)

2009年11月15日—2010年3月14日

絵画、写真、オブジェ、彫刻、フィルム、ライティングなど多様なメディアを探求したマン・レイの作品が200点以上並ぶ、画期的な展示です。19世紀末、ユダヤ系移民の子としてアメリカで生まれ育った経験と過去を隠して暮らしたことがマン・レイの人生とアーティストとしてのキャリアにどのような影響を与えたかを探る初の展示です。

ニューヨーク・ユダヤ映画祭

2010年1月13日—28日

ユダヤ人の体験を追求する革新的で挑戦的な映画を世界各地から集めた映画祭です。1992年以来、ユダヤ博物館とフィルム・ソサイエティ・オブ・リンカーン・センターが毎年開催しています。

「キュリアス・ジョージ(おさるのジョージ、人命救助大活躍)」展:マーガレット& H. A.レイの世界

2010年3月14日—8月1日

いつもトラブルに巻き込まれてしまうアメリカで大人気の「おさるのジョージ」運命の分かれ道、おさるのジョージは、自分を生んでくれた人たちを死の危険から救います。ナチス占領下のヨーロッパから逃亡した自らの経験を書いた、マーガレット& H. A.レイの子供向け図書やドキュメンテーションのオリジナル挿絵が60点近く展示されます。

デビッド・ゴールドブラット写真展

2010年5月2日—9月19日

南アフリカで高い評価を受けている写真家、デビッド・ゴールドブラットの写真展です。南アフリカのあらゆる部分に浸透しているアパルトヘイトを鋭い視点で捉えています。アパルトヘイト時代およびアパルトヘイト後の南アフリカの人々を撮った印象的な写真約150点が展示されます。



1109 Fifth Avenue
at 92nd Street
New York, NY 10128

Under the auspices of
The Jewish Theological
Seminary of America

パンフレットの翻訳はLeo and Trude Lemle Family Foundationからの資金援助を得て実現しました。